



刈谷市消防操法競技会

総合運動公園(6月14日)



消防団の消防技術向上などを図るために毎年開催している消防操法競技会。今年も全21個分団が出場し、火に見立てた標的をホースからの放水で倒すまでの所要時間と、動作の正確性を競いました。出場者たちは日頃の訓練の成果を惜しみなく発揮し、素早く標的を倒すことができると、他分団の団員たちから歓声があがる場面も。これからも安心・安全の要として地域を守る消防団の活動は続きます。

水辺に広がる色とりどりの風景

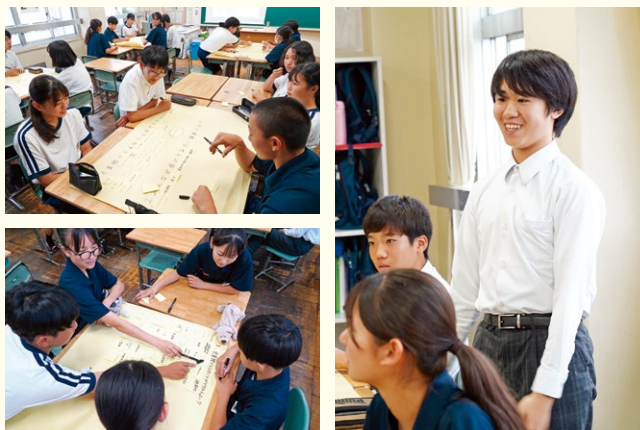
岩ヶ池公園(6月17日)



淡い紅紫からすみれを帯びた薄紫まで多彩な表情をみせるアジサイを一目見ようと、市内外から多くの来園者が訪れました。池辺の遊歩道沿いに咲き誇るアジサイは約1,350株にものぼり、その様子はまさに壮観。この日は平日にもかかわらず、多くの親子が花に囲まれながら写真撮影をしていました。初めて訪れた夫婦は「最近刈谷に引っ越してきたが、こんなにすてきな場所があって感動した」と笑顔で話しました。

若い世代の柔軟な発想を市政へ

刈谷南中学校(6月26日)



市内7中学校で行っているこどもの意見聴取。この日は夢と学びの科学体験館について、どのような機能や講座があったらいいか話し合い、市職員に提案しました。「楽器の練習ができる部屋が欲しい」「動画作成の講座があったら参加したい」など中学生らしい意見がたくさん出ました。参加した生徒は「大人に自由な意見が言える貴重な機会。この中の1つでも私たちの意見が叶ったらうれしい」と話しました。

顔より大きなスイカを収穫！

あいち中央農協旧刈谷北部ライスセンター(7月4日)



4月の植付けから毎月行われた親子農業体験教室。最終回のこの日は、顔よりも大きく成長したスイカを親子で協力して収穫しました。重さを競うジャンボスイカコンテストでは、14kgを超える立派なスイカが見事入賞。地元で取れたスイカの試食が行われると、「赤も黄もおいしくて、30切れ以上食べた！」と話しながら頬張る子も。刈谷の名産を味わい、すてきな夏の思い出ができました。